



オリーブ通信

夏号

SUMMER

2021 Vol.2

こころに本当のやすらぎと希望のメッセージを



すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。
わたしがあなたがたを休ませてあげます。(聖書)

共に重荷を負ってくださる

東京オリンピックで日本選手はたくさんメダルをとりました。毎日競技を観戦し、応援した方も多いのではないのでしょうか。

栄光のメダルを手にした選手も、惜しくも届かなかった選手も、一人で強くなったわけではありません。実際に、何人も選手たちが「ここまで来られたのは、苦しい時に一緒にいて、支えてくれた人たちがいだからです。」と感謝の言葉を語りました。

人は厳しい状況に置かれたとき、共に分け合ってくれる誰かがいないと、苦しみや悲しみを乗り越えることはなかなか難しいと思います。人は弱く、強いストレスや重荷を負うと、前に進めなくなってしまうからです。

それとは逆に、その人の幸せを願う人が一人でもいると、安心と勇気をいただいて、「何とか頑張って行こう。」という気持ちを取り戻せるものです。だれでも重い荷物をひとりで負うのではなく、ともに負ってくれる存在が必要なのです。

上記の聖書のことばは、イエス・キリストの言葉です。心の疲れている人に向かって「私のところに来なさい」と言われます。いま抱えている重荷がどれほど大きくても、あなたを愛し、支えようと心優しく、力強いキリストと一緒に背負ってくださるのです。

このキリストに信頼し、胸の内を打ち明けるならば、心に本当の休息、本当のやすらぎが与えられます。今も、キリストはすべての疲れた人、重荷を負っている人を招いておられます。